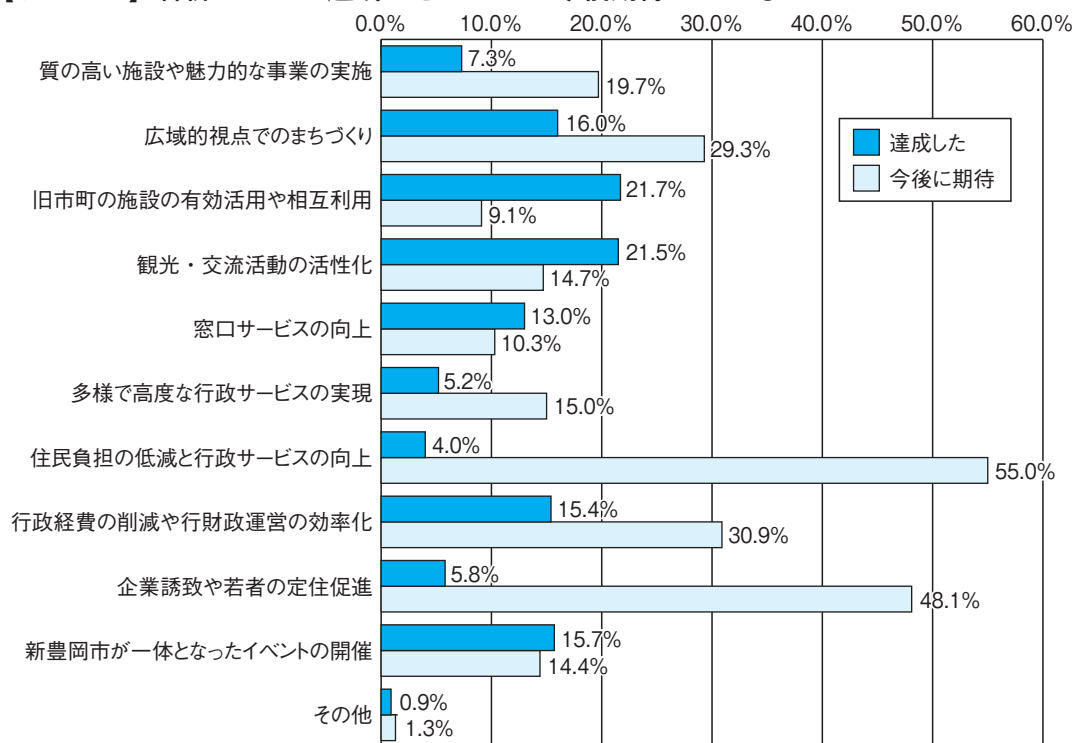


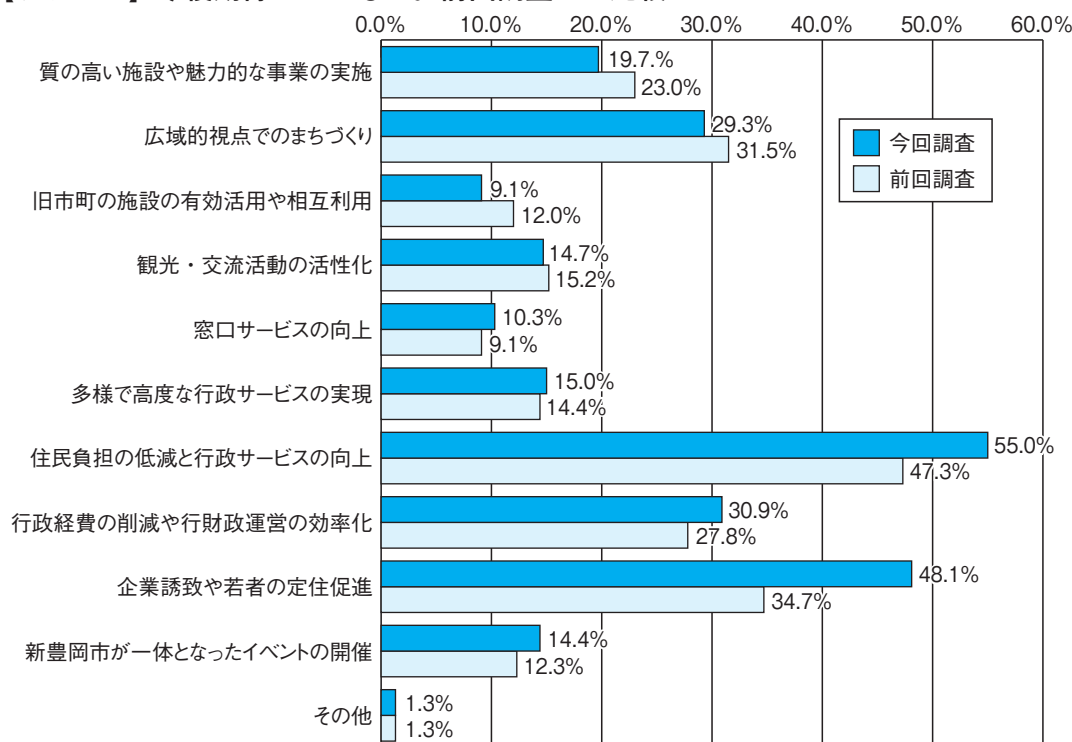
【グラフ4】 合併によって達成できたこと 今後期待したいもの



0パーセントで半数以上を占めており、以下、「企業誘致や若者の定住促進」が48・1パーセント、「行政経費の削減や

行財政運営の効率化」が30・9パーセント、「広域的視点でのまちづくり」が29・3パーセントの順で続いています。

【グラフ5】 今後期待したいもの。前回調査との比較

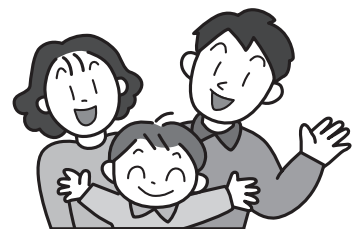


▼前回調査との比較 (グラフ5)

平成17年に実施した『市民アンケート調査』では「合併に

対する期待」として本調査とほぼ同じ内容の項目で設問を設けていますが、本調査において「今後に期待するもの」と

して挙げられた項目を比較してみると、「住民負担の低減と行政サービスの向上」、「企業誘致や若者の定住促進」については、前回調査より大幅に期待が大きくなっています。

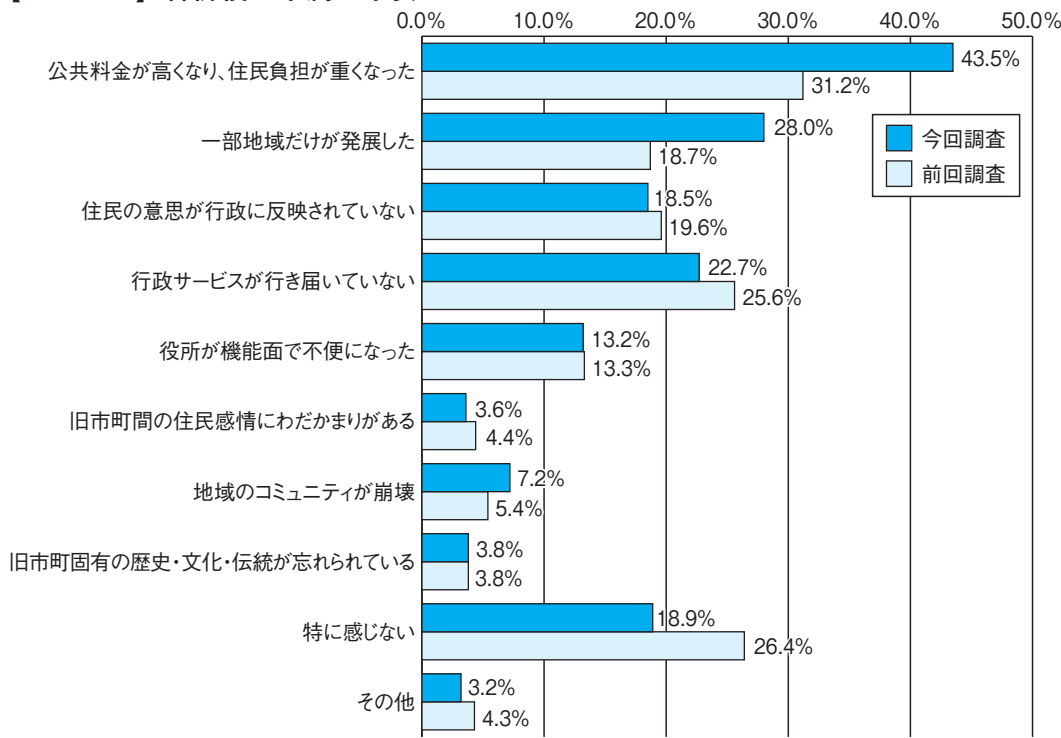


一方、「質の高い施設や魅力的な事業の実施」、「広域的視点でのまちづくり」、「旧市町の施設の有効活用や相互利用」については、前回調査よりも若干期待度が低くなっています。

▼合併後の不安・不満 (グラフ6)

合併してからの不安・不満としては、「公共料金が高くなり、住民負担が重くなった」が43・5パーセントで最も多く、次いで「一部地域だけが発展した」が28・0パーセントで続いています。これらの2項目は、合併直後に行われた前回調査に比べ、大幅に不安・不満が増えています。

【グラフ6】 合併後の不満・不安



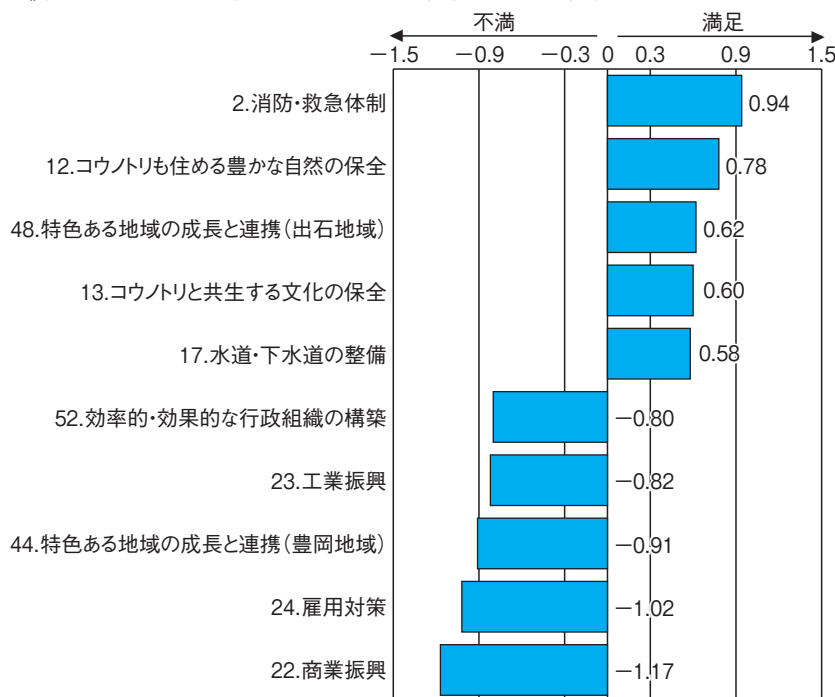
一方、「特に感じない」と回答した方も18・9パーセントと2割弱を占めているものの、前回調査に比べて不安・不満が少なくなっています。また、

「行政サービスが行き届いていない」も、前回調査に比べて不安・不満が少なくなっています。



【グラフ7】 施策の満足度（ベスト5、ワースト5）

注）回答を数値に置きかえ、その平均点により表示しています。
《満足：+2、やや満足：+1、やや不満：-1、不満：-2、その他：0》



▼ 施策についての満足度(グラフ7)

満足度の高い施策については、「消防・救急体制の充実」がプラス0・94ポイント、

反面「商業振興」がマイナス1・17ポイント、「雇用対策」がマイナス1・02ポイント



「コウノトリも住める豊かな自然の保全」がプラス0・78ポイント、「特色ある地域の成長と連携(出石地域)」がプラス0・62ポイントと続いています。

▼ 施策についての今後の重要度

今後の施策の重要度については、全てがプラスの値となりました。重要度の高い順に「消防・救急体制の充実」がプラス1・52ポイント、「雇用対策」が1・45ポイント、「防災・減災力の向上」がプラス1・44ポイント、「介護保険制度の充実」が1・40ポイント、「子育て環境の充実」が1・38ポイントとなっています。

アンケート報告書は 閲覧できます

今回のアンケートでは、設問の回答とともに、多くの「自由意見」もいただいています。今後、市では、この調査結果を十分検討し、後期基本計画策定の参考とします。

まちづくり市民アンケートの結果報告書は、市ホームページに掲載するほか、政策調整課で閲覧することができます。

◇市ホームページアドレス
<http://www.city.toyooka.lg.jp>